

学校名	塩田中学校		
ホームページURL	生徒数 741名		
(1) テーマ 「我がふるさと塩田平に学ぶ」 テーマの分類() 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他() 該当学年 3年 (回答可能な場合)		
(3) 活動のねらい 福祉施設を訪問し、お年寄りや傷害をもった人々と直接接することを通して、福祉に対する理解を深めるとともに、積極的にボランティア活動に参加しようとする心情を育てる。			
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) ・通学区及び近隣の福祉施設調べ。 ・クラス毎に訪問する施設を決定する。 ・交流会や奉仕作業の内容を決め、準備する。 ・事前に伺い、打ち合わせをする。 ・交流会で音楽発表等をし、奉仕作業をする。 ・感想をまとめ、施設へ送るなどする。 時数(6)			
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・担任+副担任がつき、引率等を行う。 ・できるだけ公共交通機関を使用し、事故のないように注意する。 ・施設での安全面の事前チェックをし、事故の無いように留意する。			
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・学校共通の総合の時間を利用するとともに、学年で共通に設定して活動を行う。 ・施設の方と、事前に細部まで打ち合わせをし、訪問の意義やねらいをはっきりさせ、その上で生徒の主體的な活動を支援する。			
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) ・自己評価を中心とし、学習の後に、学んだことや課題達成の方法や姿勢について反省。 ・新たに生まれた課題や、自分の生き方とのかかわり等を反省用紙に記入した。 ・通知票等の所見欄に記入し、主な活動内容と生徒の姿勢を肯定的な面を中心に記述することにより評価する。			
(8) 成果と課題 ・生徒が地域へ出て、障害をもつ方々と交流する体験をとおして福祉活動への理解が深まり、人のために自分が役に立てる喜びを味わうことができた。 ・1度の交流に留まらず、継続的に繰り返し交流できるようにすることが大切である。			

テーマの分類 横断的・総合的な課題(-ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境
-エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や
学校の特色に応じた課題